

市バスの 運賃改定について(案)

徳島市地域公共交通会議運賃等協議分科会

令和6年6月3日

徳島市内の路線バスの現状

■ 徳島バス株式会社が運行

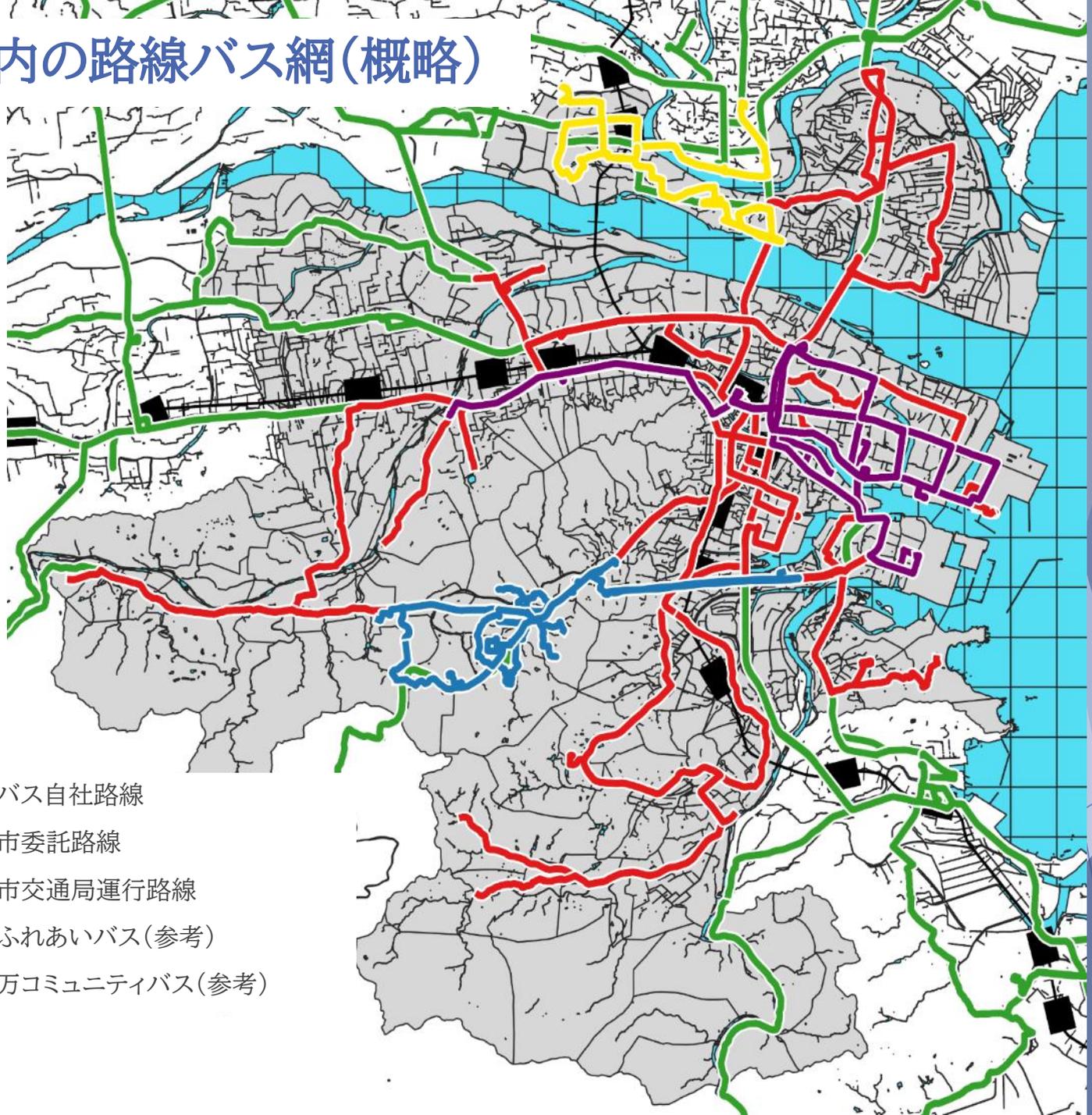
- ・徳島バス自社路線
徳島駅前～市外を発着
- ・徳島市委託路線
徳島駅前～市内各地を発着

■ 徳島市交通局が運行

主に徳島駅前から市東部地域を発着

1号線(津田線、万代車庫線)、4号線(沖洲・南海フェリー線、イオンモール徳島線)、上鮎喰線、東部循環線

徳島市内の路線バス網(概略)



- 徳島バス自社路線
- 徳島市委託路線
- 徳島市交通局運行路線
- 応神ふれあいバス(参考)
- 上八万コミュニティバス(参考)

徳島市内の路線バスの現状

■ 共同運行

2社(徳島バス(株)、徳島市交通局)間で運行ダイヤなどを調整して均等になるよう運行

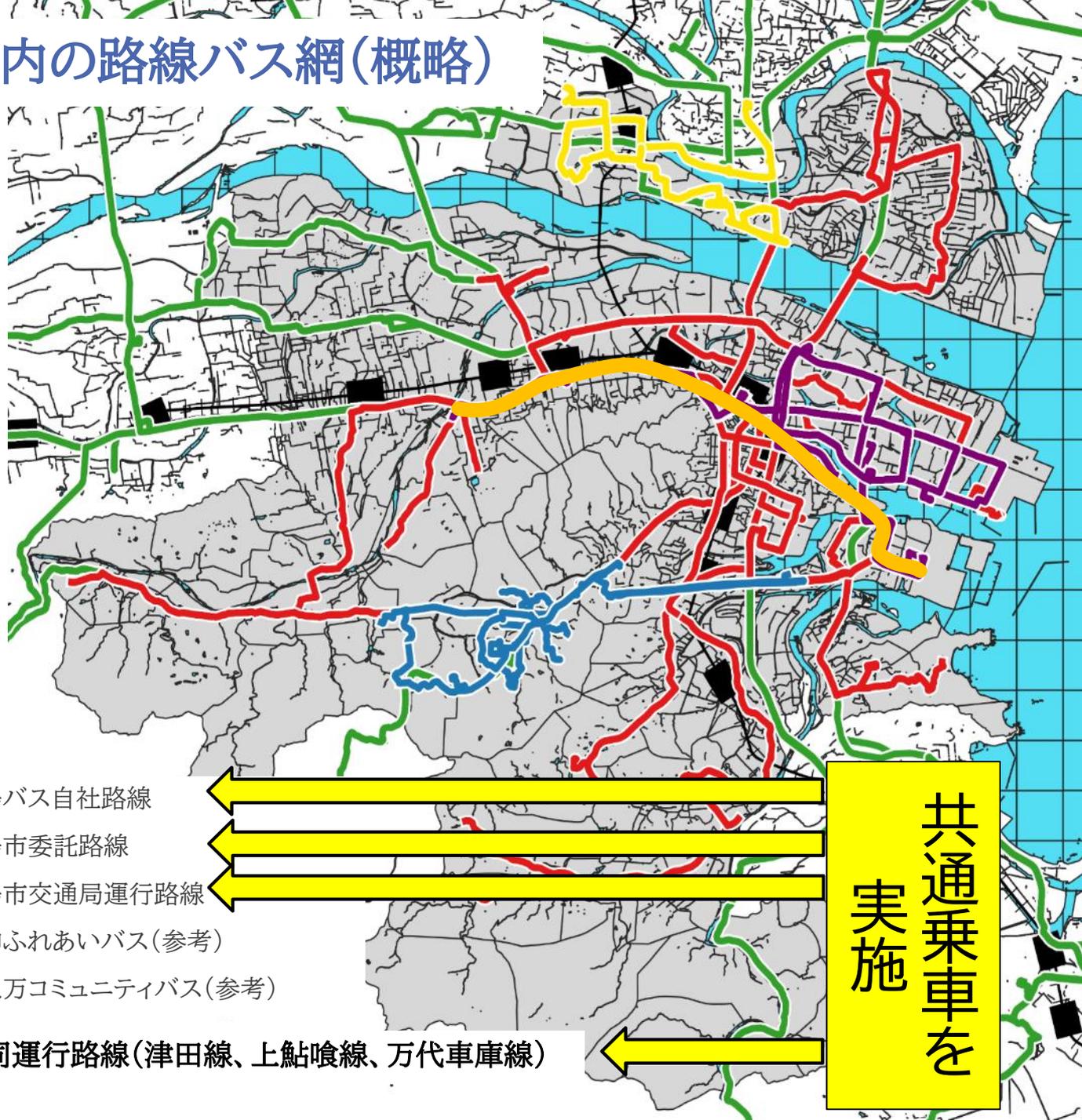
➡ 1号線(津田線、万代車庫線)、上鮎喰線で実施

■ 共通乗車

2社の運行する路線で定期券や回数券などが共通で利用可能

➡ 徳島バスの運行する路線、徳島市交通局の運行する路線で実施

徳島市内の路線バス網(概略)



運賃改定に至る背景、経緯

- ▶ 燃料費をはじめとした原材料価格の高騰
- ▶ 乗務員確保のための採用活動等経費の増大
- ▶ コロナ禍による利用者数の減少



徳島バス(株)における事業環境が厳しさを増す

- ▶ 徳島バス(株)が運行している自社路線及び徳島市委託路線の運賃(上限運賃)改定を申請中



徳島バスが運行する路線、徳島市交通局が運行する路線で共同運行や共通乗車を実施

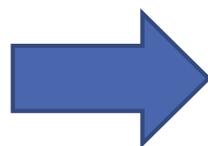
- ▶ 同一路線において運行会社ごとに異なる運賃を適用することとなった場合に、市民の皆様の利用利便を阻害するため、市交通局も運賃(協議運賃)改定を検討

運賃改定内容

現在、均一区間のみで運行している運賃について、徳島運輸支局に協議運賃届出を行い、改定予定

【現行】

210 円(大人)



【改定案】

250 円(大人)

定期券や回数券の改定も予定(「運賃体系表(案)」参照。)

【改定予定日】

令和6年10月1日

市民への意見募集

▶ 概要

- ・募集期間：令和6年5月15日から5月29日まで(15日間)
- ・募集方法：徳島市地域交通課に直接持参、郵送、FAX、電子メール、徳島市公式ウェブサイトのいずれかの方法で提出

▶ 結果

- ・寄せられた意見の数：12件
- ・意見の概要(「市バスの運賃改定にかかるご意見と市の考え方について」参照)

今後のスケジュール(予定)

- 令和6年6月 市議会6月議会にて、徳島市営旅客自動車
運送事業条例の改正案を上程
↳
- 7月 条例可決後、徳島運輸支局へ協議運賃を
届出

徳島市地域公共交通会議にて、運賃改定を
報告
- 8月 広報とくしま及び徳島市公式ウェブサイト
にて運賃改定を周知
- 10月1日 運賃改定実施

運賃体系表（案）

		現 行	改定案	改定額	改定率	備 考
普通運賃	大人	210円	250円	40円	19.05%	キャンペーン期間、対象者を限定し、220～240円（小児の場合は110～120円）の範囲内で割引を実施することができる。
	小児	110円	130円	20円	18.18%	
定期券	通勤 大人	1 箇月	8,190円	9,750円	1,560円	19.05%
		3 箇月	23,340円	27,790円	4,450円	19.07%
		6 箇月	44,230円	52,650円	8,420円	19.04%
	通学 大人	1 箇月	6,930円	8,250円	1,320円	19.05%
		3 箇月	19,750円	23,510円	3,760円	19.04%
		6 箇月	37,420円	44,550円	7,130円	19.05%
	通学 小児	1 箇月	3,470円	4,130円	660円	19.02%
		3 箇月	9,880円	11,760円	1,880円	19.03%
		6 箇月	18,710円	22,280円	3,570円	19.08%
回数券		1,100円	1,300円	200円	18.18%	110円券11枚綴 →130円券11枚綴
		2,100円	2,500円	400円	19.05%	210円券11枚綴 →250円券11枚綴
		3,150円	3,750円	600円	19.05%	210円券17枚綴 →250円券17枚綴
		2,200円	2,600円	400円	18.18%	110円券25枚綴：昼 →130円券25枚綴：昼
		4,200円	5,000円	800円	19.05%	210円券25枚綴：昼 →250円券25枚綴：昼
団体割引	一般		1 割引	変更なし	—	—
	教育関連		2 割引	変更なし	—	—
1 日 乗車券	均一区間	大人	500円	据え置き	—	—
		小児	250円	据え置き	—	—
	全区間	大人	1,000円	1,500円	500円	50.00%
		小児	500円	750円	250円	50.00%
身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている方及びその介護人又は付添人		普通運賃	5 割引	変更なし	—	—
		定期運賃	3 割引	変更なし	—	—
65歳以上で運転経歴証明書の交付を受けた方		普通運賃	5 割引	変更なし	—	—
子育て応援クーポン		500円相当クーポン	据え置き	—	—	210円4枚綴→250円4枚綴
特殊 定期券	通学 大人	1 箇月	—	7,500円	—	・徳島市に在住する学生 (R6.10.1～R7.3.31)
		3 箇月	—	21,380円	—	
		6 箇月	—	40,500円	—	
	通学 小児	1 箇月	—	3,750円	—	
		3 箇月	—	10,690円	—	
		6 箇月	—	20,250円	—	

市バスの運賃改定に係るご意見と市の考え方について

【意見募集期間】 令和6年5月15日（水）から令和6年5月29日（水）まで（15日間）

【意見提出数】 12件

【意見提出方法】 ホームページ内 アンケートフォーム（12件）

No.	意見（原文をそのまま掲載しています。）	意見の概要	市の考え方
1	<p>私は運転免許を返納したのでよくバスを利用する。現在の乗車状況を見ると改定はや無負えないと思う。</p> <p>だが、通勤通学時間帯を除くと高齢者の無料券使用者が大部分のように見られる。小学生が子供料金とはいえ支払っているのに高齢者だからと無料にする必要はない。子供料金と同じにするか年間何枚かの無料券を配布する方がよいのではと考える。私も後期高齢者で無料券をいただいているが、子供が支払っているのに無料で乗るのは気が引ける。そこで片道は支払い、片道は券を利用させてもらっている。</p> <p>佐古、蔵本などから市中心部への路線は徳島バスの西部からの路線と重なっており、往々にして団子状でバスが運行されていることがある。県内の人口が減少している中で公共交通機関を存続させるためには公営バス、民営バス、JRが一体となった運行システムを作れないものだろうか。</p> <p>例えば、JRが走っている徳島線沿いはバスを並行して走らさず、バスは石井、鴨島、川島などを中心とした地域内を巡行するようにすれば便数も増え利便性もよくなる。いずれにせよ、高齢社会では最後の移動手段は公共交通機関になる。持続性のある体系を考えてもらいたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は やむを得ない ・ 高齢者の無料乗車について 見直すべき ・ 持続的な公共交通の運行体系を考えてほしい 	<p>高齢者バス無料乗車証については、高齢者の積極的な社会参加を促進する目的で交付しております。今後も引き続き、高齢者等にも利用しやすい施策等を検討してまいります。また、路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p>
2	<p>高すぎます！</p> <p>まず徳島市営バスの無料パスを徳島バスと共通で使えるように、なって欲しいです🙏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ （運賃が）高すぎる ・ 無料乗車証を徳島バス自社路線と共通で使えるようにしてほしい 	<p>高齢者バス無料乗車証については、高齢者の積極的な社会参加を促進する目的で交付しております。高齢者等が利用しやすい公共交通のあり方を引き続き検討してまいります。</p>

市バスの運賃改定に係るご意見と市の考え方について

No.	意見（原文をそのまま掲載しています。）	意見の概要	市の考え方
3	<p>値上げ前に老人バスの有料化を進めてください。100円で構わないと思います。利用時間も、10時から17時で。通勤時間帯には混雑のもと。一方で中高生の学割回数券の新設を。150円くらいで。彼らの負担は親に直結。負担軽減を。</p> <p>これらは、首都圏や関西圏など普通です。徳島の公務員の皆さんは、もっと日本中のことを勉強してから、値上げの議論をしてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の無料乗車について見直すべき ・学生運賃の負担を軽減してほしい 	<p>高齢者バス無料乗車証については、高齢者の積極的な社会参加を促進する目的で交付しております。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいりますので、ご理解ください。</p>
4	<p>昨今の燃料価格の高騰などにより運賃の値上げについては、ある程度、致し方ないと思いますが、運転手の賃金については、質の良い人ならまだしも、あまり運転業務に向いてない人も同一に賃金を上げて、それに伴う利用者の運賃の値上げというのは、納得できないものがあります。</p> <p>また、今回の市内均一運賃の値上げ幅は大きいと思います。せめて徳島市からの補助でどうにかできないでしょうか？</p> <p>徳島市内均一運賃220円を希望します。また、徳島市とはいえ、川内町や国府町など市内でも冷遇されているような地域にも徳島市内中心部と同じような運賃体系を望みます。（現在の均一運賃以外の徳島市は250円均一にするなど）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運賃改定は致し方ない ・運転手の賃金に関するご意見 ・値上げ幅が大きいので負担軽減してほしい ・市内全体の運賃の定め方（対キロ区間制、均一制）についてのご提案 	<p>路線バス事業者においては、昨今、深刻な運転手不足などへの対応を迫られています。このたびの運賃改定による収入は、事業者において、人材の確保や育成、バス利用者の皆様への利便性の向上につなげてまいります。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいりますので、ご理解ください。</p>

市バスの運賃改定に係るご意見と市の考え方について

No.	意見（原文をそのまま掲載しています。）	意見の概要	市の考え方
5	<p>昨今の事情を考慮するとやむを得ない値上げだとして値上げをすることには賛成である。</p> <p>一方、私は地元が徳島のために帰省時に利用するが未だに交通系ICカードが使えないのは非常に不便に感じる。貴客には南海フェリー、オーシャンフェリーの船客輸送も担っているため、県外からくる利用客の利便性も考慮してほしい。</p> <p>特に南海フェリー便は大阪、和歌山から電車で通して移動できるような手段（交通系IC、クレジットカードのタッチ決済など）利便性を高める取り組みをば進めて欲しい。</p> <p>値上げをする分、サービス改善荷物にも務めていただきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は賛成 ・ 利便性を高める取組み、サービス改善に努めてほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。また、運賃の支払方法については、多様な決済方法の導入など、利便性の向上に取り組んでまいります。</p>
6	<p>いい加減高い市民税を負担しているのに、この物価高で生活困窮している市民が居るのに、市バスの運賃値上げ？ 呆れてものが言えない。断固反対致します。市税の有効的量为、バス運賃を補って下さい。老人パスを即座廃止し、運賃負担を求めるのが先決であると思います。バス利用者は殆どが高齢者、これをやる方が運賃収入が上がります、値上げしなくても良くなる。現役世代ばかりに負担を掛けず、無料利用者ならも運賃搾取すべきである。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定には反対 ・ 高齢者の無料乗車について見直すべき 	<p>高齢者バス無料乗車証については、高齢者の積極的な社会参加を促進する目的で交付しております。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいりますので、ご理解ください。</p>
7	<p>値上げは、燃料費や人件費など近年高騰しているので仕方ないと思うが徳島市内に住む中高生や大学生など学生証提示で土日祝や夏休み期間などは運賃100円にしたらどうだろうか？</p> <p>ガラガラのバスを走らせるくらいなら自治体が支援して、学生を運んで街に賑わいを取り戻して欲しい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は 仕方ない ・ 学生運賃の負担を軽減してほしい 	<p>本市では、徳島県と連携し、小中学生を対象に「夏休みこども1日フリー乗車券」を平成27年度から販売してきました（一部休止年度あり）。関係機関と連携をとりながら、今後の事業内容を引き続き検討してまいります。</p>

市バスの運賃改定に係るご意見と市の考え方について

No.	意見（原文をそのまま掲載しています。）	意見の概要	市の考え方
8	<p>近年の国際的な原材料価格の上昇や、急激な円安による海外からの輸入コストの増加により、電力・ガス・食料品等の物価高騰に歯止めがかからない状況です。</p> <p>このような情勢において、昨年5月にはJR四国が運賃改定を行う中、路線バスにおいても運賃改定を行うことは自然の流れではないかと感じています。</p> <p>高齢ドライバーの交通事故を防止するためには、免許返納が安心して行われる環境が必要です。運賃改定により、ぜひバス路線の維持に努めていただくようお願いいたします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は自然の流れ ・ 路線バスを維持し、高齢者が安心して免許返納できるようにしてほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p>
9	<p>消費税の増税を除き、32年ぶりの運賃改定とは知りませんでした。昨今の燃料価格の高騰をはじめとする物価高騰を考えれば、運賃改定は当然のことで、バス事業者のこれまでの努力に感謝します。</p> <p>大人運賃が40円の引き上げで250円になりますが、地域の足を守るためにも、負担増はやむを得ないと思います。利用者のニーズに合った運行（経路、時間、本数）であれば、値上げしても理解は得られます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は当然のこと ・ 負担増はやむを得ない ・ 利用者のニーズにあった運行をしてほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p>
10	<p>現在妊娠中ですが、普段から市バスをよく利用しておりバス運営には非常に助かっています。</p> <p>今回の運賃改定は仕方ないと思いましたが、今後本数を減らしたり廃線にしたりすることがないようにお願いしたいです。</p> <p>また妊娠による休職・退職等で収入が減る状況になるため、回数券などででも妊婦に対する軽減措置を検討いただけると嬉しいです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は 仕方ない ・ 路線減少や廃線にならないようにしてほしい ・ 妊婦の方々への負担を軽減してほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいります。</p>

市バスの運賃改定に係るご意見と市の考え方について

No.	意見（原文をそのまま掲載しています。）	意見の概要	市の考え方
11	<p>近年における諸物価の高騰や鉄道、バス事業者の全国的な運賃改定の流れは、徳島も例外ではないです。また、受益者負担という形は、公平性を考える上で選択肢の一つと思われます。</p> <p>これらを総合すると、今回の改定は致し方ないと思われます。</p> <p>ただし、車社会の徳島で公共交通を利用する層は、学生や高齢者など、ある程度限られると想像されます。この層に対しての何らかの負担軽減がなされれば、限られた利用者のつなぎ止めになるのではと思います。</p> <p>一方で、均一区間を含めた路線バスを取り巻く環境はこの間大きく変化したと思われますし、今後も運転手不足や市交通局の廃止に伴う路線再編など、大きな環境の変化が予想されます。改定で得られた収入を原資に、今後必要な投資を行っていただければと思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は致し方ない ・ 学生や高齢者への負担を軽減すれば、利用者が離れることを抑止できる ・ 改定して得た収入で必要な投資をしてほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいります。</p>
12	<p>路線バスについては、全国的に運転手不足により運賃値上げや減便が行われている。事業者自体が廃止となるケースもある。このような状況の中で、徳島市においても運賃値上げは仕方がないことだと思う。運賃値上げにより、持続可能な運営ができるようお願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃改定は仕方がない ・ 持続可能な運営をしてほしい 	<p>路線バス事業者等の関係機関と運行の効率化や路線再編について協議を継続し、持続可能な公共交通のあり方を検討してまいります。</p> <p>引き続き路線バスの維持につながる施策に取り組んでまいります。</p>